

第5学年 外国語科学習指導案

日 時：令和3年9月3日(金) 3校時

場 所：5年1組 教室

児童数：男子7名 女子14名 計21名

指導者： 佐々木 香 澄

1 単元名

Lesson5 “Where is your treasure?” 宝物への道案内をしよう (Junior Sunshine 5)

2 単元について

(1) 教材観

本単元は、建物や生活用品、動作を表す言葉や、前置詞などの児童が自分の思いを表す新出表現が数多く扱われ、自分のことを伝え合ったり、日常生活の事柄について具体的な情報を聞き取ったりする活動が期待できる単元である。また、道案内の言い方について学習する場面が設定されており、相手を意識しながらやり取りすることに適した教材である。そこに宝探しの要素を取り入れることでやり取りの必要感をもたせ、相手が楽しみながらゴールに向かえるようにすることで、思考力・判断力・表現力を育成することをねらいとした教材である。

(2) 児童観

(略)

(3) 指導観

本単元の最終ゴールは、道案内の表現を用いて、自分の宝物のありかまで相手を案内し、お互いの宝物について伝え合うことである。そのため、本単元の指導に当たっては、第1時では、最終ゴールとなる活動を示したうえで、建物や施設の言い方、道案内の基本的な言い方を聞いたり、言ったりし、慣れ親しませる。第2時では、コマンドメモを活用し、指定された場所まで道案内し合う活動を行うことで、道案内の表現の仕方に慣れ親しませる。第3時(本時)の指導に当たっては、最終ゴールの活動をイメージし、予め用意された物の中から仮の宝物を決め、宝物の場所と宝物が何かについて伝え合う活動を設定する。前時まで慣れ親しんできた表現を用いて相手とやり取りすることで、単元の最終ゴールである場所だけでなく位置情報も加わった自分の宝物のありかまで相手を案内し、お互いの宝物について伝え合うという活動に自信をもって取り組めるようにしたい。第4時では、置き場所の言い方についてのチャンツや、物の位置を伝え合う活動をし、位置を表す言い方に慣れ親しませる。第5時、第6時では、自分の宝箱の場所や位置、中身をどのように相手に伝えるか準備をし、最終活動の見通しをもたせる。第7時では、実際に自分の宝箱の場所や位置、中身について伝え合う活動を行う。

児童が主体的に自分の思いを表現できるようにするためにも、何のためにこの活動をしているのかという目的や動機をもって一つ一つの活動に取り組ませたい。そのため、何ができるようになるかという目的や実際に外国語を用いる場面を意識させられるよう、単元の最終ゴールまでの見通しや、1時間ごとの授業の見通しを児童と共有しながら指導を進めていきたい。

3 単元の目標

- ・建物や物がある場所、道案内に必要な表現やたずね方を理解している。【知識及び技能】
- ・宝物への道案内をすることができる。【思考力、判断力、表現力等】
- ・他者に配慮しながら、宝物への道案内をしようとしている。【学びに向かう力、人間性等】

※なお、本単元における「読むこと」、「書くこと」については目標に向けて指導は行うが、本単元内で記録に残す評価は行わない。

4 言語材料

○表現（児童の発話）

I want to go to (library). Where is your treasure? Go straight. Turn right[left]. You can see it on your right[left]. It's on the desk. Is it a ball? My treasure is～.

○語彙（児童が使う語彙）

建物 (library, park, bank, police station, department store, hospital, supermarket, post office, gas station, bookstore, fire station, pet shop, sports shop, flower shop, convenience store, restaurant, school, station)

前置詞 (on, in, under, by)

物(ball, pencil, watch, bat, glove, cap, pen, book, ruler)

色(red, purple, black, white, blue, yellow, green)

動物(cat, dog)

5 関係する領域別目標

聞くこと	イ ゆっくりはっきりと話されれば、日常生活に関する身近で簡単な事柄について、具体的な情報を聞き取ることができるようにする。
話すこと（やり取り）	ウ 自分や相手のこと及び身の回りの物に関する事柄について、簡単な語句や基本的な表現を用いてその場で質問したり質問に答えたりして、伝え合うことができるようにする。

6 単元の評価規準

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
聞くこと	〈知識〉 方向や動きを指示する語や表現を理解している。 〈技能〉 聞き取れない語や表現について聞き返したり確認したりする技能を身に付けている。	目的地にたどりつくために、方向や動きを指示する語や表現を聞き取ったり、聞き返したりし、正しい目的地にたどり着くことができる。	複数単元にまたがって評価を行うため、次の単元で記録に残す評価を行うこととする。

やり取り 話すこと	<p>〈知識〉 Where is ~? Go straight. You can see~.等の道案内に必要な表現や尋ね方について理解している。</p> <p>〈技能〉 Where is ~? Go straight. You can see~.等の表現を用いて、自分の考えや気持ちを話す技能を身に付けている。</p>	宝物や大切にしたいものの場所について、相手に伝えるために、相手の様子を見ながら道案内をしたり、お互いの宝物について尋ねたり、答えたりして伝えている。	宝物や大切にしたいものの場所について、相手に伝えるために、相手の様子を見ながら道案内をしたり、お互いの宝物について尋ねたり、答えたりして伝え合おうとしている。
--------------	---	--	---

7 指導計画（8時間扱い 本時3／8時）

時	主な学習活動	評価			
		知・技	思判表	態度	評価規準 評価方法
1	<p>◆建物や施設の語句と道案内の表現に慣れ親しむ。</p> <p>○big goal の確認</p> <ul style="list-style-type: none"> 教師の道案内と宝物紹介を見て、単元のゴールを見通す。 <p>○Let's Listen 1</p> <ul style="list-style-type: none"> 道案内の会話を聞いて、どんな内容か大まかに理解する。 <p>○Let's Play 1 ○Let's Chant 1</p> <ul style="list-style-type: none"> 建物や施設の言い方に慣れ親しむ。 <p>○コマンドゲーム</p> <ul style="list-style-type: none"> 道案内の基本的な言い方に慣れる。 <p>○Let's Listen 2</p> <ul style="list-style-type: none"> 英語を聞き、どこへ案内しているかを考える。 	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; border-radius: 10px;"> <p>本時では、記録に残す評価は行わないが、目標に向けて指導を行う。児童の学習状況を記録に残さない活動や時間においても、教師が児童の学習状況を確認する。</p> </div>			
2	<p>◆建物や施設の語句と道案内の内容を聞き取ることができる。</p> <p>○Let's Chant 1</p> <p>○コマンドゲーム</p> <p>○Let's Listen 3</p> <ul style="list-style-type: none"> 行きたい場所を聞き取る。 <p>○Let's Chant 2</p> <ul style="list-style-type: none"> 道案内の仕方に慣れ親しむ。 <p>○Let's Play 3</p> <ul style="list-style-type: none"> コマンドメモを活用して、道案内をする。 	聞	聞	<p>◎どこへ案内してほしいのか聞き取ることができる。</p> <p>◎目的地にたどりつくために、方向や動きを指示する語や表現を聞き取ったり、聞き返したりし、正しい目的地にたどり着くことができる。</p>	<p>行動観察</p> <p>教科書への記述</p>

3 (本時)	<p>◆宝物の場所と宝物が何かについて伝え合うことができる。</p> <p>○Let's Chant 1</p> <p>○コマンドゲーム</p> <p>○Let's Chant 2</p> <p>○Let's Play 4</p> <ul style="list-style-type: none"> ・宝物のありかを相手に伝える。 ・案内を聞き、相手の宝物が何かを伝える。 	や	や	<p>◎ Where is ~ ? Go straight. 等の表現を用いて宝物の場所を伝え合っている。</p> <p>◎宝物の場所と宝物が何かについて、相手に伝えるために、相手の様子を見ながら道案内をしたり、お互いの宝物について尋ねたり、答えたりして伝え合っている。</p>	行動観察 (動画) ふり返し記述
4	<p>◆位置を表す言い方に慣れ親しむ。</p> <p>○Let's Chant 2</p> <p>○Let's Play 5</p> <ul style="list-style-type: none"> ・身の回りのものの言い方に慣れ親しむ。 <p>○Let's Chant 3</p> <ul style="list-style-type: none"> ・置き場所の言い方に慣れ親しむ。 <p>○Let's Play 6</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大切にしたいものはどこにあるか位置を表す言い方を使って伝え合う。 	や	や	<p>◎Where is ~? It's ~. 等の表現を用いて大切にしたいものの位置を伝え合っている。</p> <p>◎大切にしたいものについて相手に伝えたり、相手の大切にしたいものを知ったりするために、位置や大切にしたいものについて尋ねたり、答えたりして伝え合っている。</p>	行動観察 (動画) ふり返し記述
5	<p>◆道案内や場所についての語句や表記を読むことができる。</p> <p>○Let's Chant 2</p> <p>○Let's Chant 3</p> <p>○Let's Read and Write</p> <ul style="list-style-type: none"> ・道案内の英語がどんな意味かを考えて声に出して読み、コマンドメモに記入する。 ・自分の宝箱のありかを決め、コマンドメモを作成する。 	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: auto;"> <p>本時では、記録に残す評価は行わないが、目標に向けて指導を行う。児童の学習状況を記録に残さない活動や時間においても、教師が児童の学習状況を確認する。</p> </div>			
6	<p>◆宝箱の場所と中身についてどう伝えるか見通しをもつ。</p> <p>○Let's Chant 2</p> <p>○Let's Chant 3</p> <p>○Let's Try</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分の宝物をかく。 ・自分の宝箱のありかと中身について伝え方を練習する。 	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: auto;"> <p>本時では、記録に残す評価は行わないが、目標に向けて指導を行う。児童の学習状況を記録に残さない活動や時間においても、教師が児童の学習状況を確認する。</p> </div>			
7	<p>◆宝箱の場所と自分の大切にしている物について伝え合うことができる。</p> <p>○Let's Chant 2</p>	や	や	<p>◎前置詞を用いて、宝箱の場所や位置、中身について、相手に伝えるために、相手の様子を見ながら道案内</p>	行動観察 (動画) ふり返し記述

	<p>○Let's Chant 3</p> <p>○Let's Play 7</p> <p>・宝箱のありかを示すコマンドメモを使い、宝箱のありかを当てるゲームをしながら、お互いの宝箱の中身について伝え合う。</p>			<p>をしたり、お互いの宝物について尋ねたり、答えたりして伝え合っている。</p> <p>◎前置詞を用いて、宝箱の場所や位置、中身について、相手に伝えるために、相手の様子を見ながら道案内をしたり、お互いの宝物について尋ねたり、答えたりして伝え合おうとしている。</p>	
8	<p>◆単語を4線の上に書き写すことができる。はじめの子音を聞き取ることができる。</p> <p>○Let's Sing</p> <p>・abcd Song を歌う。</p> <p>○単語を聞き取り、単語を書き写す。</p> <p>○単語を聞いて、はじめの文字を書く。</p>	<p>本時では、記録に残す評価は行わないが、目標に向けて指導を行う。児童の学習状況を記録に残さない活動や時間においても、教師が児童の学習状況を確認する。</p>			

8 本時の指導 (3/8)

(1) 目標

宝物の場所と宝物が何かについて伝え合うことができる。

(2) ICTの活用について

授業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 一斉学習 <input checked="" type="checkbox"/> グループ学習 <input type="checkbox"/> 個別学習
ICT活用場面	<input checked="" type="checkbox"/> 導入 <input checked="" type="checkbox"/> 展開 <input type="checkbox"/> 終末
ICT活用目的	<input checked="" type="checkbox"/> 資料の提示 (指導者) <input type="checkbox"/> 資料の提示 (学習者) <input type="checkbox"/> 自分の考えをまとめる <input type="checkbox"/> グループの考えをまとめる <input type="checkbox"/> 他者との考えの比較・交流 <input checked="" type="checkbox"/> 学習方法の提示 <input type="checkbox"/> 自分の考えを表現する <input type="checkbox"/> 学習の振り返り <input checked="" type="checkbox"/> 記録 (写真・動画等) <input type="checkbox"/> プレゼンテーション等の作成
活用機器	<input checked="" type="checkbox"/> 電子黒板 <input checked="" type="checkbox"/> 指導者用タブレットパソコン <input checked="" type="checkbox"/> 児童用タブレットパソコン
ICT活用ポイント	<p>・アニメーションと共にチャンツや small talk を行うことで、視覚と聴覚の両方に働きかけながら、言語表現への慣れ親しみを図る。</p> <p>・やり取りの bad モデルと good モデルを動画で提示し、目標とするやり取りの具体的なイメージをもつことができるようにする。</p> <p>・タブレットを用いてやり取りを自分で録画し、児童自身の振り返りや教師の児童への助言、評価に役立てる。</p>

(3) 研修テーマに関わる授業の視点について

- ①単元のゴールを見据えたバックワード・デザインによる指導計画。
- ②児童が主体的に自分の思いや考えなどを表現したり伝え合ったりできるような目的・場面・状況を明確にした必要感のある言語活動の設定。
- ③意図や目的を明確にした ICT の活用。

(4) 展開

段階	○学習活動 ・内容	指導内容及び指導上の留意点	I C T	評価規準 (評価方法)
導入	○あいさつ ○ウォーミングアップ ・ Let's Chant 1 ・ small talk	・ small talk は、地図を提示し、目的地までの行き方を確認しながら、Go straight. や Turn ~. の言い方を想起させる。 ・単元の big goal を確認し、本時の課題につなげる。 視①	電子黒板 (音源) (映像) (地図)	
展開	○Today's goal ・担任が、宝物のありかを伝える。 ○コマンドゲーム ・教師の指示で、動作をしながら、道案内の基本的な言い方を想起する。 ○Let's Chant ・ Let's Chant 2 を言いながら、本時で扱う表現に親しむ。 ○Let's Play 4 ・宝物への行き方を伝え合い、相手の宝物をあてる。	道案内をし、宝物のありかを伝え合おう。 ・本時のメインとなる活動を担任がデモンストレーションし、本時の見通しをもてるようにする。 ・児童をその場に立たせテンポよく進める。前時までにも行っている活動のため、動作をするだけでなく、教師のあとに続いてリピートもさせる。 ・音声に合わせて、やり取りで扱う表現をくり返し、慣れ親しむことができるようにする。音声に合わせて体も動かして、方向転換などをさせる。 ・ bad モデルと good モデルの両方を提示し、どちらがより相手に伝わりやすいか考える。 視② 視③ ・児童が案内役となりデモンストレーションし、やり取りの流れを確	電子黒板 (音源) (映像) 電子黒板 (動画) 児童用 タブレット (録画)	◎ Where is ~ ? Go straight. 等の表現を用いて宝物の場所を伝え合っている。 ◎ 宝物の場所と宝物が何かについて、相手に伝えるために、相手の様子を見ながら道案内をしたり、お互いの宝物について尋ねたり、答えたりして伝え合っている。 (行動観察)

		<p>認する。その際、教師が一方的に表現を教えるのではなく、他の児童にどんな表現を使えばよいか聞きながら、児童同士で確認し合えるよう留意する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・活動中、やり取りが滞っているペアがあったときは、一旦活動を止め、困ったことやうまく言えなかった表現を全体で共有する。特に滞るペアが無かった場合も一旦活動を止め、上手なやり取りができていないペアを紹介する。視② 		
終末	<ul style="list-style-type: none"> ○ふり返り ・ノートにふり返りを記入する。 ○あいさつ 	<ul style="list-style-type: none"> ・Today's goal を再確認し、本時の学習をふり返り、やり取りで気をつけたこと、もっとうまくできるようになりたいこと、友達のおかげのよかったところなどを記入するよう声がけをする。 ・次時の内容を伝え、あいさつをして終わる。視① 		

(5) 板書

September 3rd Friday sunny

G道案内をし、宝物のありかを伝え合おう。

Today's menu

- ・ Warm-up
- ・ small talk

- コマンドゲーム
- Let's Chant2
- Let's Play4 (宝あてゲーム)

- ・ Looking back

Go straight.	Turn left.	Turn right.	Stop.
--------------	------------	-------------	-------

Where is your treasure?

Is it a ~?

My treasure is ~.

p.41 表